


風吹けば桶屋が儲かる？

～すべては繋がっているという「見えない法則」～

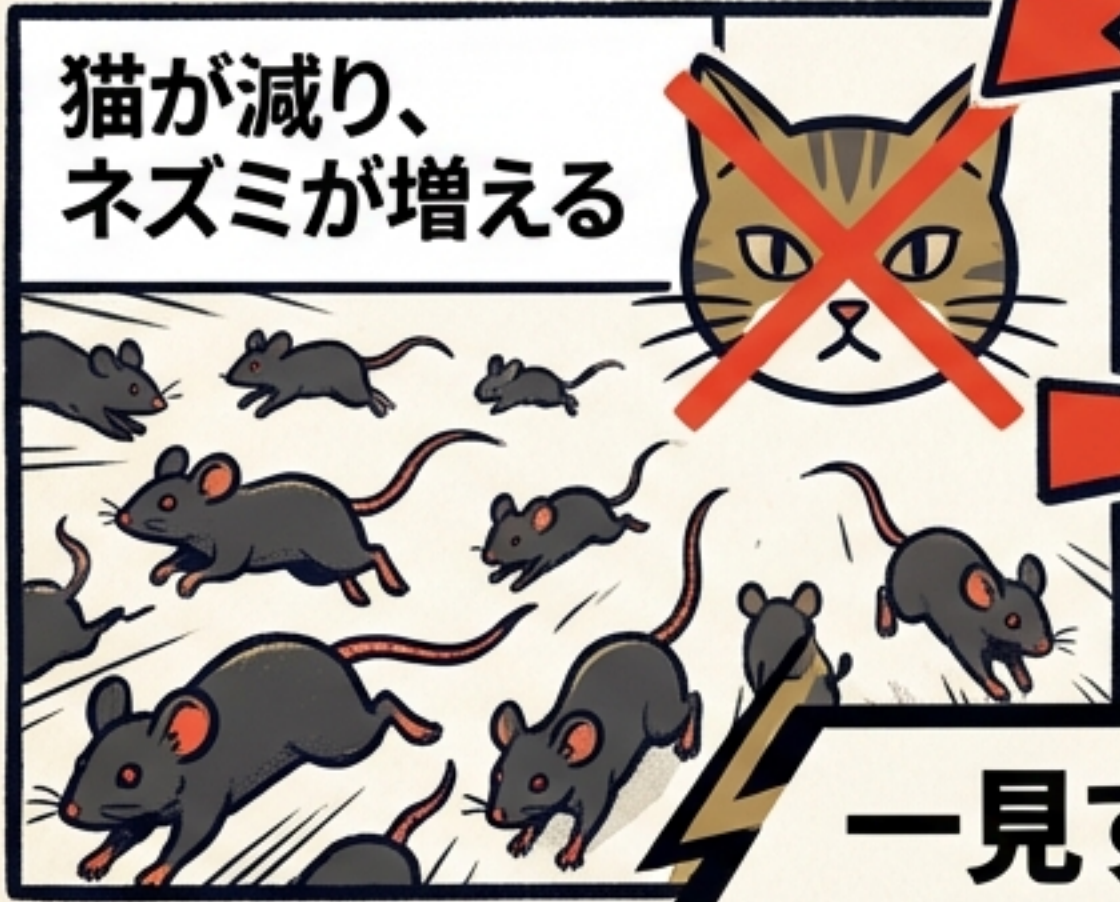
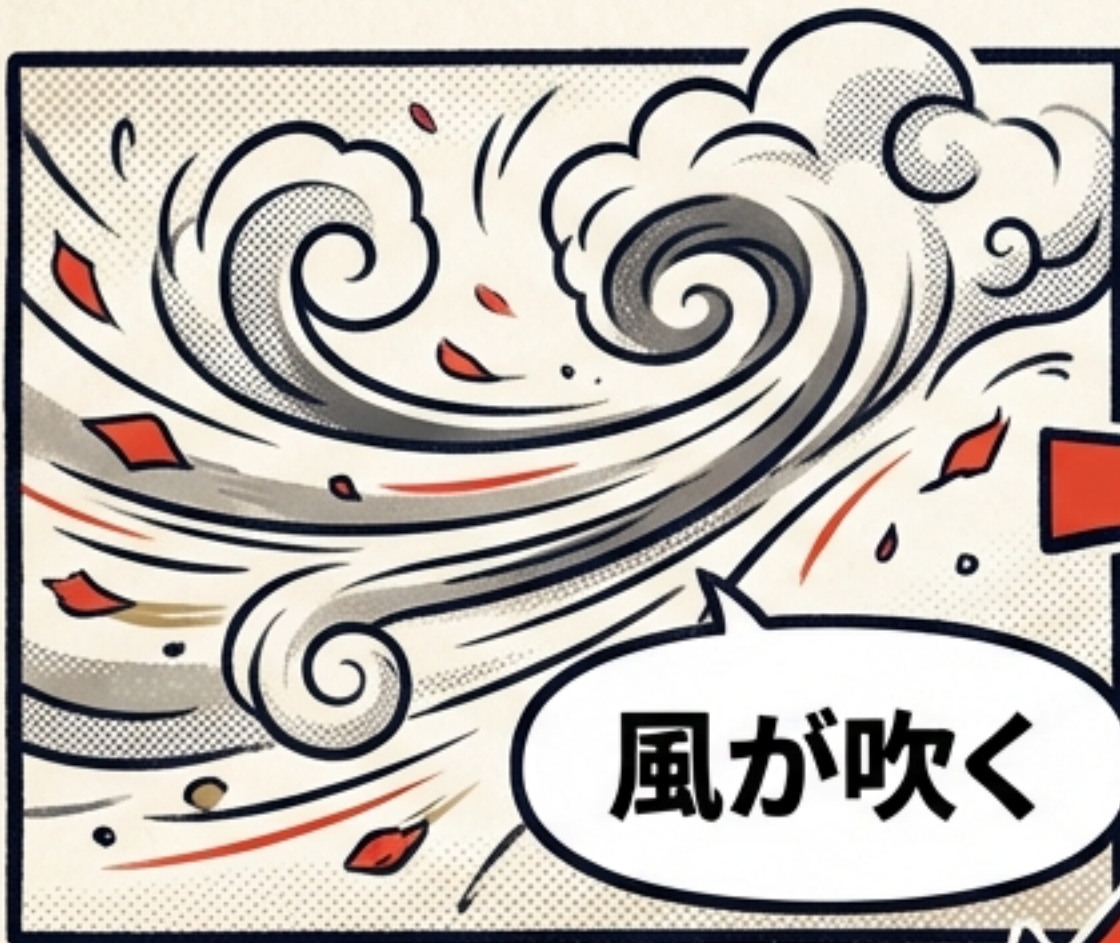
TAOISMから学ぶ、ビジネスと人生の「全体最適」



「えっ、風が吹くだけで
儲かるビジネスが
あるの!?!」

偶然ではなく「構造」を理解する





一見すると**突飛**で**非合理**。しかし...

これは単なる笑い話ではない。
「因果の連続」である。

「TAOISM (タオイズム)では、この構造こそが現代社会を読み解く『見えない連結』だと捉えます。」

Key Takeaway Box

- ✓ 一つの出来事は、単独では存在しない。
- ✓ 見えている結果は、見えていない原因の積み重ね。
- ✓ そしてその原因は、さらに別の原因へと繋がっている。

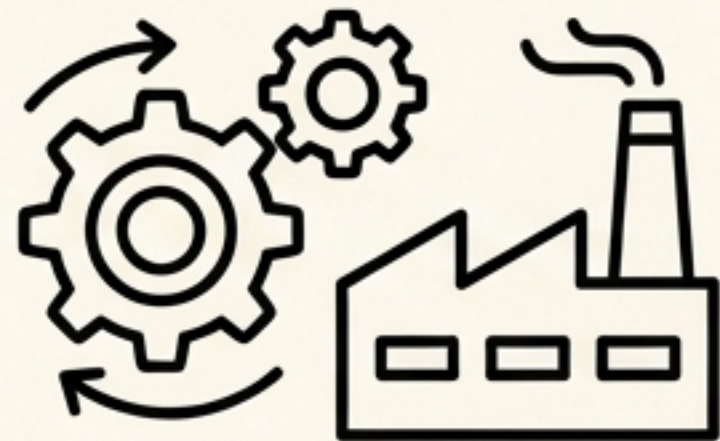
現代を貫く3つの「繋がり」の概念



【物語】

風吹けば桶屋が儲かる

因果の連鎖を「物語的」に表現したもの。身近な比喻。



【経済】

サプライチェーン

原材料 → 製造 → 流通 → 販売。
現実の経済における「連結構造」。



【科学】


バタフライエフェクト

蝶の羽ばたきが嵐を起こす。
微細な変化が巨大な結果を生む理論。

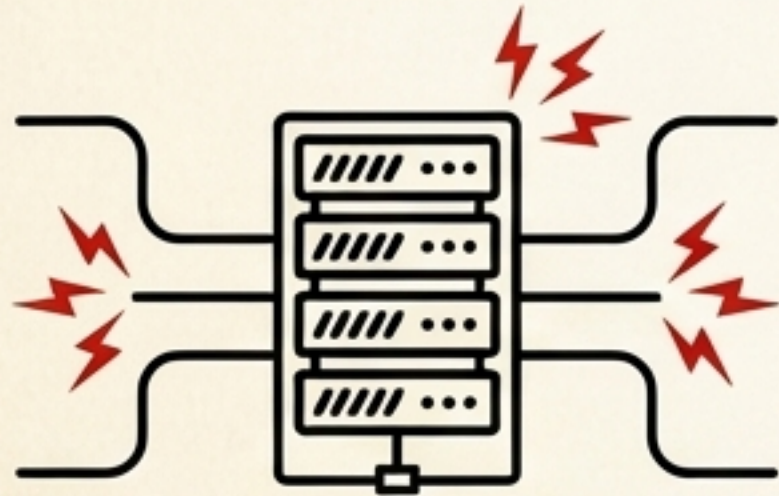
共通する大前提 = 「すべては繋がっている」

現代版「風が吹けば桶屋が儲かる」

- 例えば「半導体不足」。
- 一部の供給が止まるだけで、自動車・家電・IT産業…あらゆるものがストップする。
- 一つでも止まれば、全体が崩れる構造。



「遠くの変化が、自分の足元を揺るがす。これが現代のリアルです。」



なぜ私たちは「繋がり」を見失うのか？

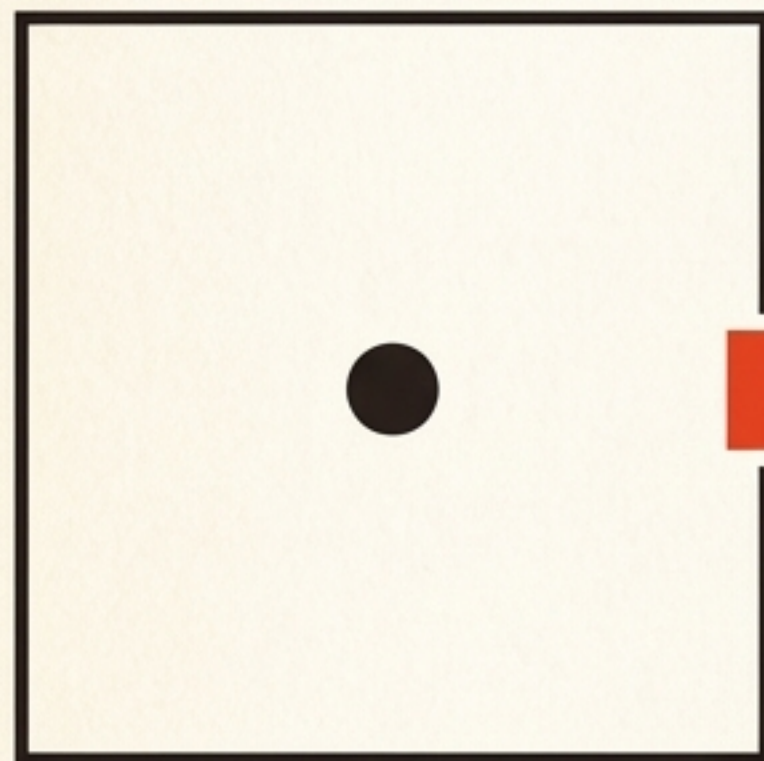
「今月の売上さえ
上がれば、それで
いいはず…！」

多く的人是「部分」しか見ない

- × 目の前の利益だけで判断する
- × 目の前の出来事だけに反応する
- × 目の前の選択の「先」を考えない

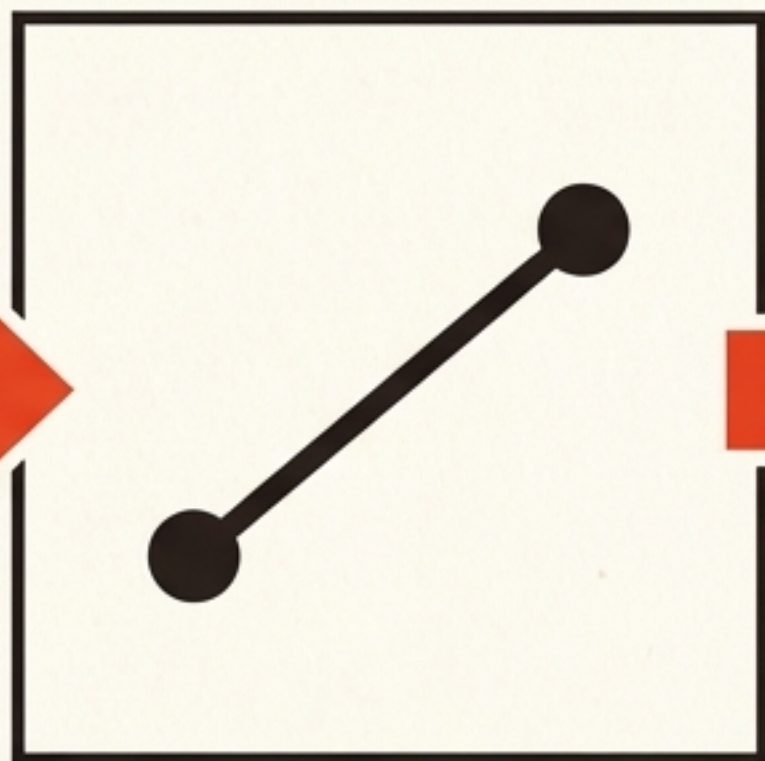
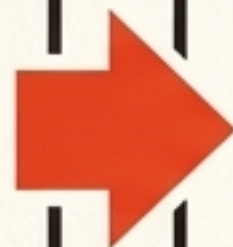


認知の進化：点から「流れ」へ



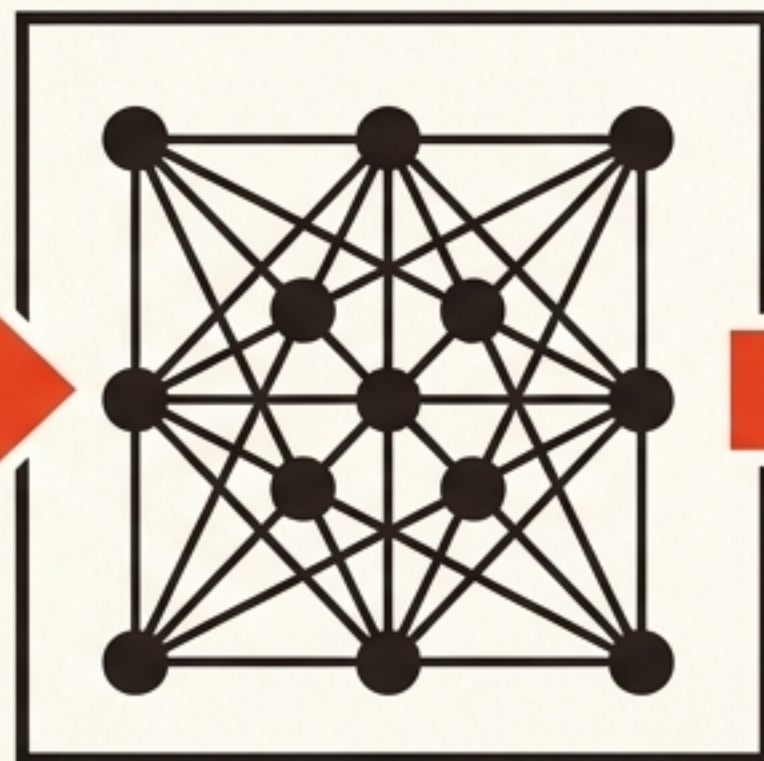
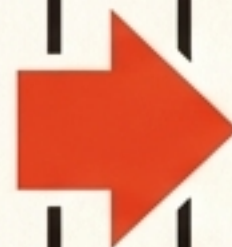
点

一つの施策・出来事



線

原因と結果



面

市場・社会への波及

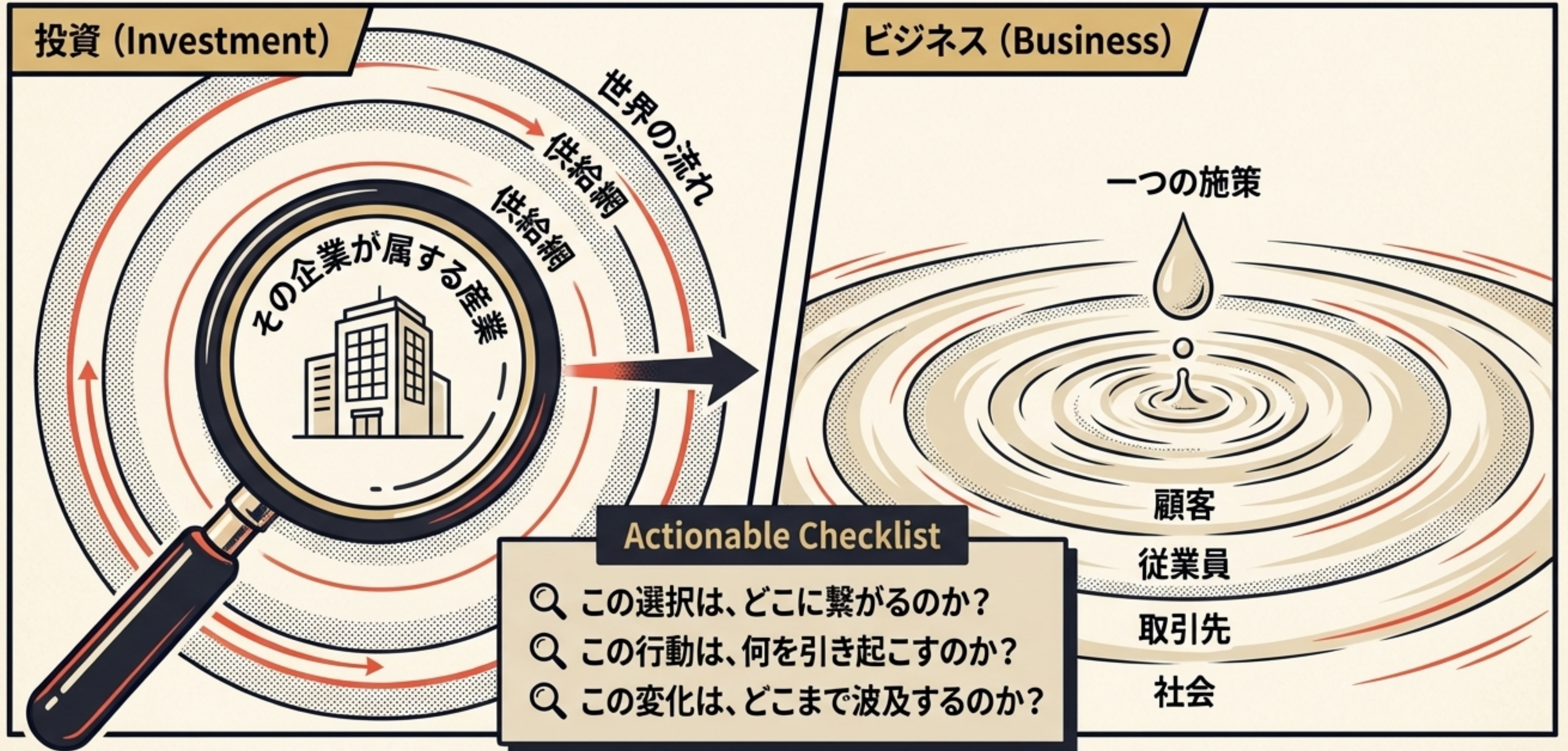


流れ

TAOISMが教える
「全体最適の視点」

点ではなく**「線」**で見る。線ではなく**「面」**で見る。
面ではなく**「流れ」**で見る。

ビジネスと投資における「繋がり」の実践



外の世界だけではない。 「内なる連鎖」に気づいているか？

【一つの思考】→【一つの習慣】→【一つの選択】＝【人生全体に影響する】

人生全体

「今日の小さな考えが積み重なり、
あなたの未来という『結果』を
作っているのです。」

TAOISMが目指す「整える」という境地



結論

その先にあるのが、「自然と良い連鎖が生まれる状態」。
無理に結果を追うのではなく、構造を整えることで結果がついてくる。

風吹けば桶屋が儲かる。それは偶然ではない。「構造」である。



- ✓ 本質を見抜く
- ✓ 理屈（構造）を理解する
- ✓ 共同体と共に歩む

「あなたの今日の
一つの選択。
それは、どこまで
繋がっていますか？」

